

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

出席委員（12名）

委員 長	飯 阪 光 典	副 委 員 長	埤 田 英 伸
委 員	大 浦 まさし	委 員	友 田 博 文
委 員	原 重 樹	委 員	森 久 往
委 員	山 本 秀 明	委 員	大 坪 靖
委 員	阿 部 博	委 員	岡 田 勉
委 員	小 林 昌 子	委 員	松 田 義 人

欠席委員（なし）

オブザーバー（2名）

議 長	関 戸 繁 樹	副 議 長	吉 川 茂 樹
-----	---------	-------	---------

職務のため出席した者の職氏名

事 務 局 長	井 阪 弘 樹	事務局次長兼総務課長	藤 原 準
総務課長補佐	上 岡 繁	総務課議事調査係長	川 崎 由 美
総務課議事調査係総括主査	西 垣 聡	総務課主事	香 山 幸 輝

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

(午前11時11分開会)

#### ◎座長選出

○**関戸繁樹議長** それでは、お待たせいたしました。決算審査特別委員会委員の皆様には御出席いただきまして、誠にありがとうございます。

先ほどの本会議におきまして、決算審査特別委員会委員として皆様方を選出させていただきましたが、正副委員長が選出されておりませんので、ただいまから正副委員長の互選を願いたいと存じますので、よろしく願いいたします。

なお、出席委員の中で小林委員さんが年長でありますので、座長をお願いしたいと存じます。

それでは、小林委員さん、お願いいたします。



#### ◎開会宣告

○**小林昌子座長** 年長ゆえ、座長を務めさせていただきます。どうかよろしく願いいたします。

ただいま定足数に達しておりますので、これより決算審査特別委員会を開会いたします。



#### ◎正副委員長互選

○**小林昌子座長** それでは、「正副委員長の互選について」御協議願います。

正副委員長の選出方法については、例年、選考委員を選出し、お願いいたしておりますが、今回もその方法でよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議ないようですので、選考委員により選んでいただくことにいたします。

それでは、選考委員をどのように選出したらよいかお伺いいたします。

(「座長一任」と呼ぶ者あり)

ただいま座長一任との御発言でございますが、他に御意見はありませんか。

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

(「なし」と呼ぶ者あり)

他に御意見ないようですので、私から選考委員を選出させていただきますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

それでは、私より指名させていただきます。

原 重樹委員、友田博文委員、松田義人委員、以上3名の方をお願いいたします。

恐れ入りますが、関戸議長、吉川副議長及び選考委員の方は議長室のほうをお願いいたします。他の委員の方は、この場で待機願います。

しばらく休憩いたします。

(午前11時13分休憩)

—————◇—————

(午前11時17分再開)

○小林昌子座長 お待たせいたしました。

それでは、友田選考委員さんより発表願います。

○友田博文委員 皆さん、お待たせいたしました。

それでは、年長の意をもって選考委員を代表して、私から正副委員長を推薦させていただきます。

委員長に飯阪光典委員、副委員長に埴田英伸委員、以上2名を推薦させていただきます。

簡単ではございますが、御報告とさせていただきます。ありがとうございます。

○小林昌子座長 ただいま委員長に飯阪光典委員が、副委員長に埴田英伸委員という推薦がありました。

ただいまの推薦のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議がないようですので、ただいまのとおり決定いたします。

それでは、正副委員長さんはこちらの席に移動のほどお願いいたします。

—————◇—————

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

### ◎就任挨拶

○飯阪光典委員長 就任に当たりまして、一言御挨拶申し上げます。

今般、皆様の御推挙をいただきまして、決算審査特別委員会の委員長に不肖私、飯阪が、また副委員長に埤田委員が就任することになりました。ここにまずもって厚く御礼申し上げます。

正副委員長といたしまして、委員会の目的を十分に果たせますよう、円滑な委員会運営に努めてまいる所存であります。委員皆様方におかれましては、よろしく御指導、御協力賜りますようお願い申し上げます、簡単ではございますが、御挨拶とさせていただきます。

では、座らせていただきます。



### ◎委員会会議日程協議

○飯阪光典委員長 それでは、この際、決算審査特別委員会の会議日程について御協議を願います。

お手元の会議日程（案）につきまして、まず事務局から説明願います。

事務局、お願いします。

○藤原 準議会事務局次長兼総務課長 それでは、事務局から日程（案）につきまして御説明申し上げます。

日程につきましては、11月7日から11月14日までとなっております。1日目から4日目は一般会計の審査で、各費目別に審査していただきます。

次に、5日目、13日には残りの4特別会計、水道事業会計、公共下水道事業会計、公共浄化槽事業会計、病院事業会計の4企業会計の決算、合計9件をそれぞれ案件別に審査いただき、討論、採決を一括して行いますのでよろしくお願いいたします。

また、14日は委員会予備日となっております。

なお、決算審査特別委員会の日程は、お手元に御配付しております案のとおりとなっております。会議時間につきましては午前10時から午後5時15分までとなっております。

次に、会議時間内にその日の日程を消化できない場合、会議時間を延長して消化することになってまいります。

また、その日の日程がそれぞれ午後5時15分までに終了した場合には、その日は散会する

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

こととなってございます。

予備日の使用につきましては、何らかの理由によりましてその日の議事が消化できない場合に使用することとなってございます。

次に、申合せにより、質疑時間は目安として1時間以内とすることとなっておりますので、よろしくお願いいたします。

以上でございます。

○**飯阪光典委員長** 説明が終わりました。本件について何か御意見等はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

別のないようですので、委員会会議日程は11月7日から11月14日とし、申合せ事項も併せて決定いたします。

なお、決算審査特別委員会における委員会室での委員席につきましては、委員皆さんそれぞれ固定席とし、配席につきましては、正副委員長に一任いただきますようお願い申し上げます。



#### ◎その他

○**飯阪光典委員長** 次に、その他として何かございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)



#### ◎閉会宣告

○**飯阪光典委員長** 別のないようですので、これをもちまして決算審査特別委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

(午前11時21分閉会)



【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

会議のてんまつを記載し、その相違ないことを証するためにここに署名する。

委員長                      飯   阪   光   典